

七夕(ゲーム)集会

令和4年7月7日(木)に七夕(ゲーム)集会を行いました。事前にクラスで短冊に願い事を書いたり、笹に飾りを付けたりして、職員室前に飾りました。はじめは、集会・ボランティア委員から七夕についてのお話がありました。次に縦割り班でゲームを楽しみました。1つめのゲームは、「七夕〇×クイズ」でした。七夕や学校に関するクイズが出されました。正解が発表されるたびに、歓声が上がりました。間違ってしまった児童も、体育館の後ろの方で参加できるような工夫もされていました。最後は、3年生の北本葵さんが優勝しました。2つめのゲームは「聖徳太子ゲーム」です。委員会のメンバーが同時に言う単語を聞き取り、縦割り班で相談しながらホワイトボードに書いていきました。2人が同時に言ったときは、簡単に聞き取れたのですが、最後の4人になると聞き取るのも大変でした。それでも、なんとか聞き取り、班で相談しながらホワイトボードに書いていました。低学年の児童の活躍する場面も見られました。集会・ボランティア委員会のおかげで、楽しくゲームをすることができました。

私は、七夕集会が始まる前に子どもたちが書いた短冊の願い事を見ました。「バレーが上手になれますように」「野球でホームランが打てますように」など、今やっているスポーツに関する願い事がたくさんありました。また、「テストで100点が取れますように」「習字できれいな文字が書けますように」など、学習に関する願い事もたくさんありました。将来の夢についての願い事もありました。「みんなが元気で楽しく幸せに暮らせますように」と書かれた短冊もありました。また、「コロナがおさまりますように」や「ウクライナの人々が救われますように」という今の時代を反映した願い事も見られました。私は、子どもたちに「生比奈小学校がもっともっといい学校になりますように」と願いを話し、努力することを約束しました。子どもたちにも、願い事が叶えられるように努力してほしいと思います。



有意義な夏休みを!

いよいよ子どもたちにとって楽しい夏休みが始まります。夏休みはこれまでの学習や生活を見つめ直し、新学期に備え志を新たに準備するチャンスです。この4月以来、子どもたちの健やかな成長を支え、本校の教育にご協力くださりありがとうございました。ご家庭でも通知表をご参考にされ、子どもたちがよりよく伸びる励ましの材料にしていだければと思います。40日ほどの夏休みをどのように過ごすのかということは、とても重要だと思えます。朝起きる時間を決めて規則正しい生活をする、得意な学習を伸ばす、苦手な学習を克服する、家の手伝いをする等……。何か続けられるものを見つけ、この夏休み中に継続できれば必ず得るものがあります。二学期が始まってからも続けられるとさらにすばらしいと思えます。

子どもたちが何よりも楽しみにしている夏休みですが、この時期子どもにかかわる海や川の事故、交通事故、熱中症により重篤な状態に陥る等、残念ながら毎年各地で発生しています。また、新型コロナウイルス感染症の第7波も心配されます。これらのことに注意しながら、子どもたちには夏休みにしかできないことをしたり、ゆとりを持って過ごしたりと有意義な夏休みをしていただければと思います。9月にみんなで元気に学校で再会できることを願っています。